

各位

日本新薬株式会社との

「低分子化合物 分析・分取プラットフォーム導入契約」に関するお知らせ

株式会社 ChromaJean（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役社長兼 CEO：三輪勝彦）は、日本新薬株式会社（本社：京都市南区、代表取締役社長：中井亨）に当社が開発した「低分子化合物 分析・分取プラットフォーム（以下、本プラットフォーム）」を導入する契約を締結しましたので、お知らせいたします。

ChromaJean は、液体クロマトグラフィーを用いた分析・分取プロセスに関して、いつでも・どこでも・誰でも同じ結果が得られることを目指し、独自のソフトウェアを開発し、仕組み化されたプラットフォームとして提供することで、熟練者の経験と勘に依存しない分析・分取を実現しています。

このたび、低分子化合物の分析・分取プロセスを仕組み化した本プラットフォームを日本新薬の創薬研究現場に導入することにより、分析・分取業務の標準化、再現性および効率の向上を実現し、より創造性を必要とする業務に研究員が注力できる環境が構築されます。

日本新薬の研究開発本部長である桑野敬市氏は次のように述べています。

本プラットフォームの導入により、研究員が本来注力すべき創造的な研究に向き合う時間を生み出し、創薬探索研究のスピードと質を高めてまいります。研究員の専門性と創造性を最大限に生かし、特長ある新薬候補化合物の創出につなげていきます。

ChromaJean の代表取締役社長兼 CEO の三輪勝彦は次のように述べています。

当社は、研究開発型企業の研究活動における生産性向上を目指し、研究サイクルのボトルネックとなっている分析・分取のプロセスを仕組み化したソリューションを提供しています。日本新薬が取り組む研究開発のスピードアップに本プラットフォームが貢献できることを心より嬉しく存じます。

競合優位性のある業務に注力できる研究体制の構築は、近年ますます重要となっています。また、組織としての継続性の確立・維持や再現性の高いデータの取得は、研究生産性の向上、ロボットによる自動化、AI 活用の観点で必須事項といえます。ChromaJean は、研究活動の仕組み化の第一人者として、液体クロマトグラフィーによる分析・分取の仕組み化を中核とした研究体制の効率化・自動化を目指し

て邁進して参ります。

■ 会社概要

株式会社 ChromaJean

代表取締役社長 三輪 勝彦

〒251-0012 神奈川県藤沢市村岡東二丁目 26 番地の 1

<https://chromajeant.com>

日本新薬株式会社

代表取締役社長 中井 亨

〒601-8550

京都市南区吉祥院西ノ庄門口町 14

<https://www.nippon-shinyaku.co.jp/>

■ 用語説明

クロマトグラフィー：移動相（気体・液体・超臨界流体）と固定相（カラムと呼ばれる管）を組み合わせることで、複数の物質が混ざった混合物を大きさ・質量・物性などの違いを利用し、物質を分離・精製する技法の総称。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 ChromaJean 広報

Mail : contact@chromajeant.com